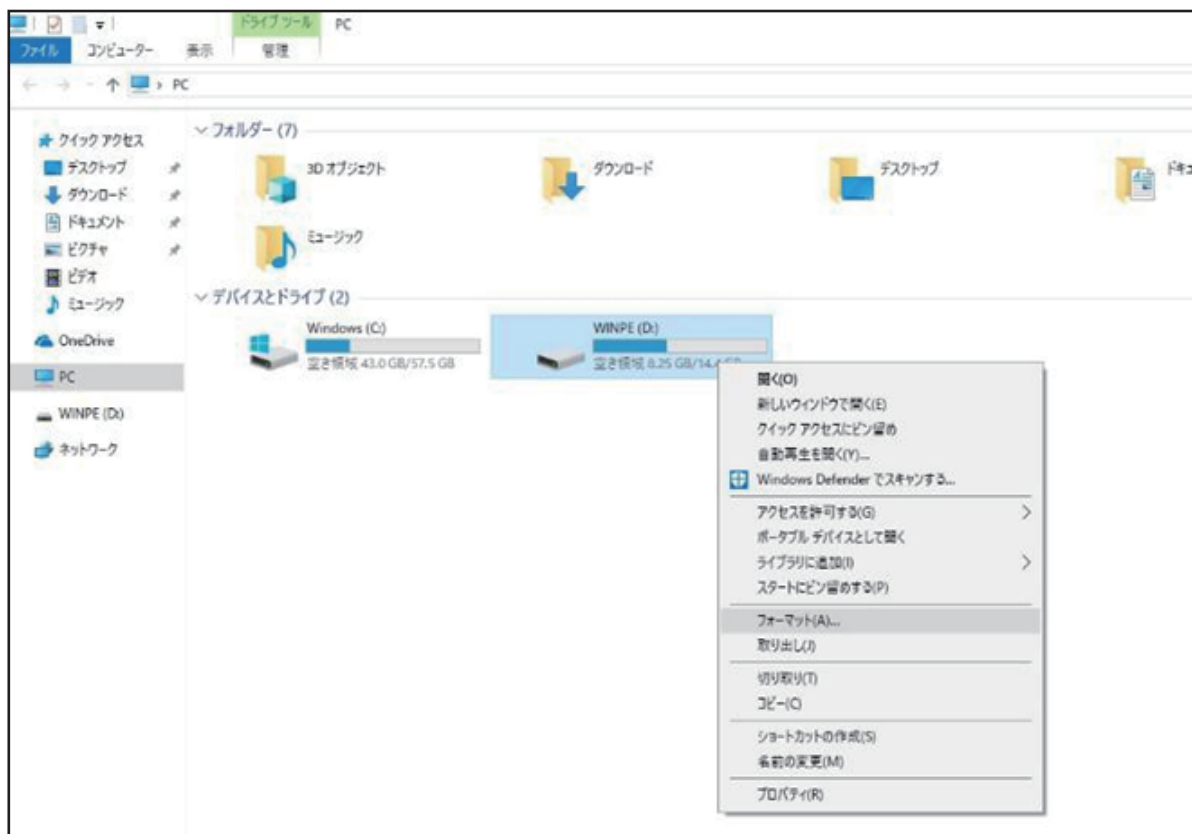


# 小型パソコン M6 リカバリー手順

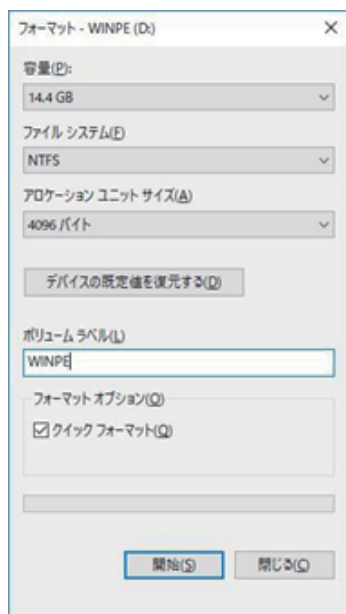
## 1. リカバリー用USBメモリのデータ作成手順

Windows11Proのインストール方法(一度 USBメモリーにデータをダウンロードいただき、インストールする方法となります)8GB以上のUSBメモリーをご用意ください。(USBメモリーにデータが残っている場合、フォーマットの際に USBメモリー内のデータが消えてしまいますので、データを他のパソコンやメディアに保存してから作業をしてください。)USBメモリーを他のPCに挿し込み下記の手順でフォーマットします。

リカバリーの方法：



ファイルシステムは「NTFS」、ボリューム ラベルは「WINPE」

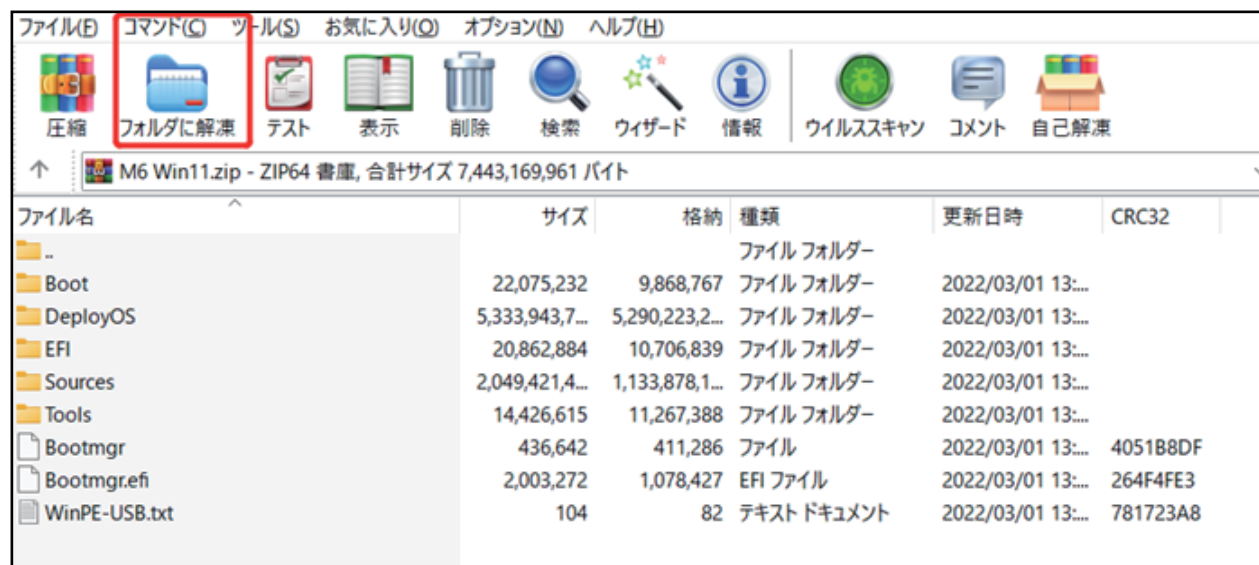


“開始”ボタンをクリックします。

下記のアドレスにアクセスして Windows11Pro をダウンロードしてください。

<https://www.asuswebstorage.com/navigate/a/#/s/D318178CBBC442CAB736B310BBA25B66Y>

M6 Win11Proを解凍後、すべてのファイルコピーし、USBメモリーの中に貼りつけます。



※上記のファイルは必ず USBメモリーのルートディレクトリ(USBメモリの直下)に貼り付けてください。  
こちらのやり方は、TPM2.0 の設定の必要はありません。

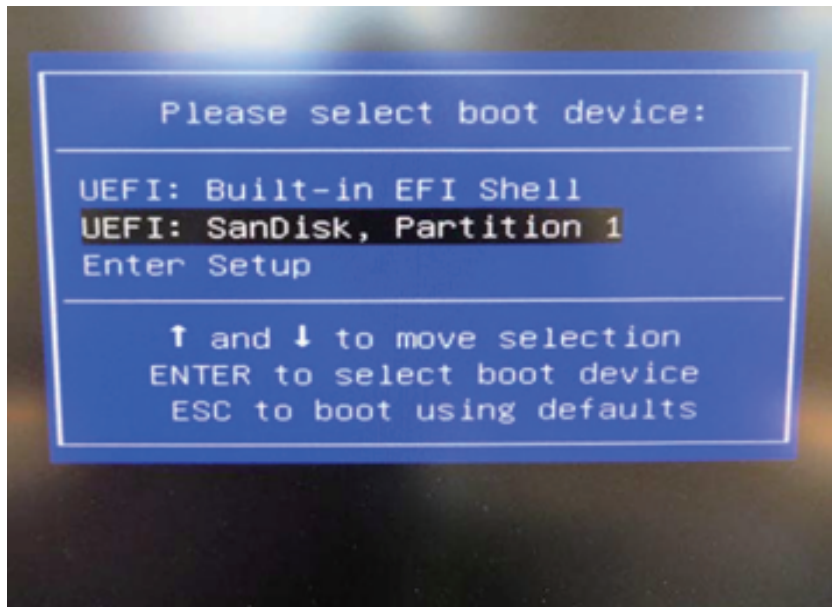
## 2.リカバリーの実施手順

上記でリカバリー用のデータを作成後、または付属のリカバリー用USBをご使用しUSBメモリーをパソコンに挿入してください、パソコンを起動してすぐに<F7>キーを連打しながらBIOSの画面開きます。Bluetoothでキーボードを接続している場合、<F7>キーを押してもBIOSの画面になりません。有線のキーボードで作業を行ってください。

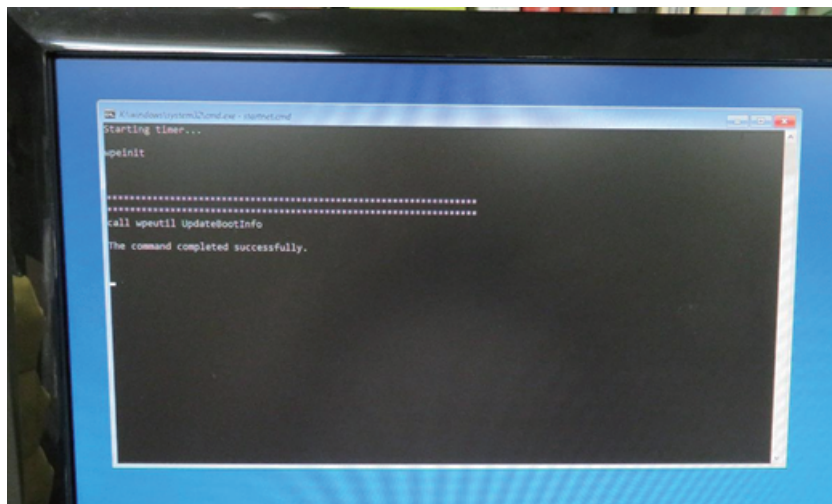


起動ストレージの選択画面が表示されます。

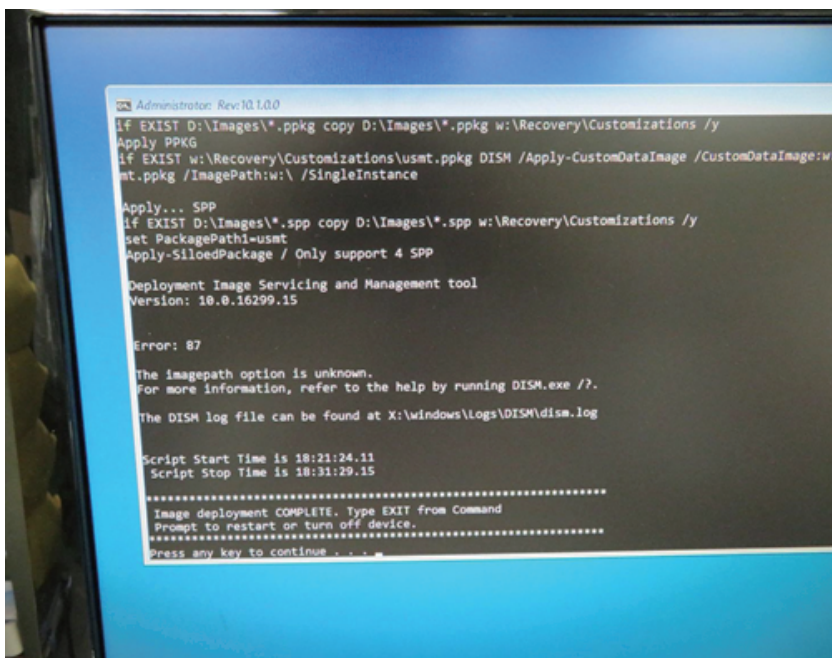
Windows11Proのインストールディスクを入れたUEFI - (USBメモリーの名前) を選択します。



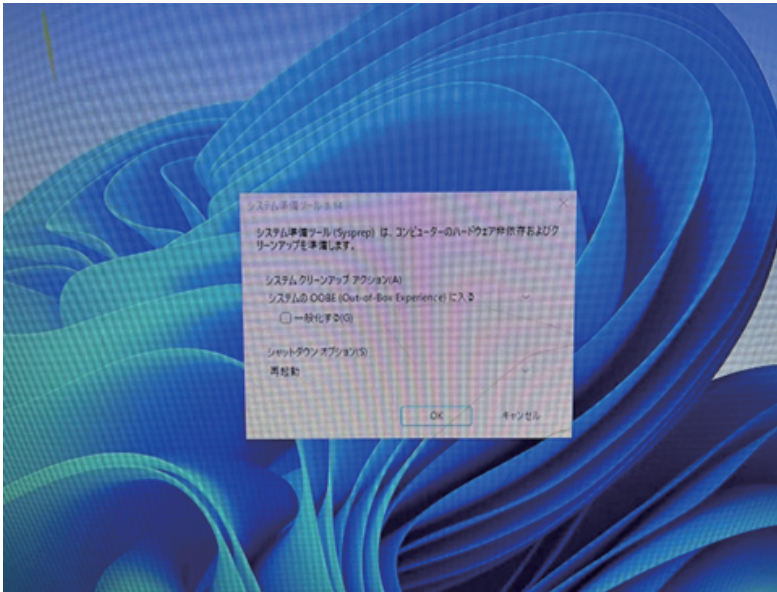
パソコンは自動的に再起動し、システムは下のウィンドウを自動的に表示します。



ここからは何も操作はしないでください。プロセス全体は約10分ほどかかります。システムは自動的にインストールを完了します。インストール完了後のウィンドウは下の通りです。任意のキーを押してください。システムは自動的に再起動になります。



パソコン再起動して、システムに入って、以下の画面になります。  
そして、『OK』ボタンを押してください。パソコン再起動します。



再起動後、Windows のサービスがはじまります。

地域を選択です。①「日本」が選択されていることを確認し②「はい」をクリックします。

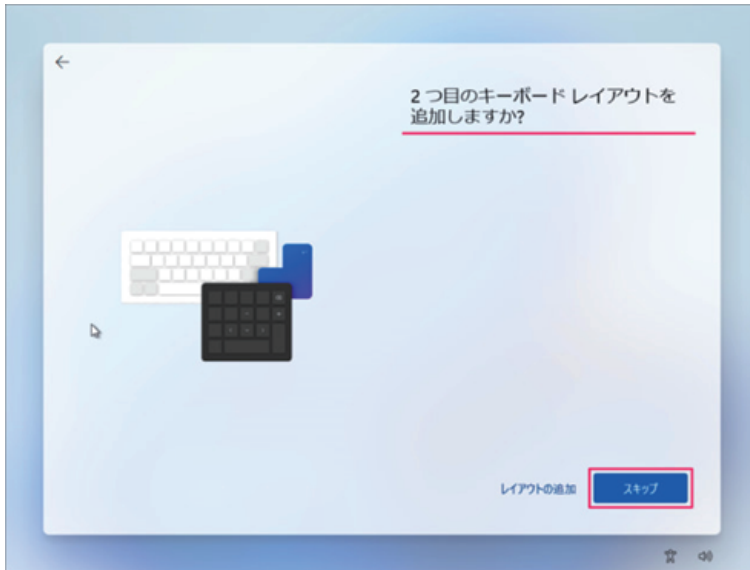


キーボード・レイアウトの設定です。「はい」をクリックします。



「スキップ」をクリックします。

※2つ目のキーボード・レイアウトが必要な場合は「レイアウトの追加」をしましょう。



PCの名前を入力し「次へ」をクリックします。



ネットワークの設定

Windows11 Proで、ネットワーク接続していなくても [次へ] ボタンの左横にある

[インターネットに接続していません]をクリックすれば、オフラインでセットアップが実施できます。



デバイスのプライバシー設定の選択です。①「はい」「いいえ」を選択し ②「同意」をクリックします。

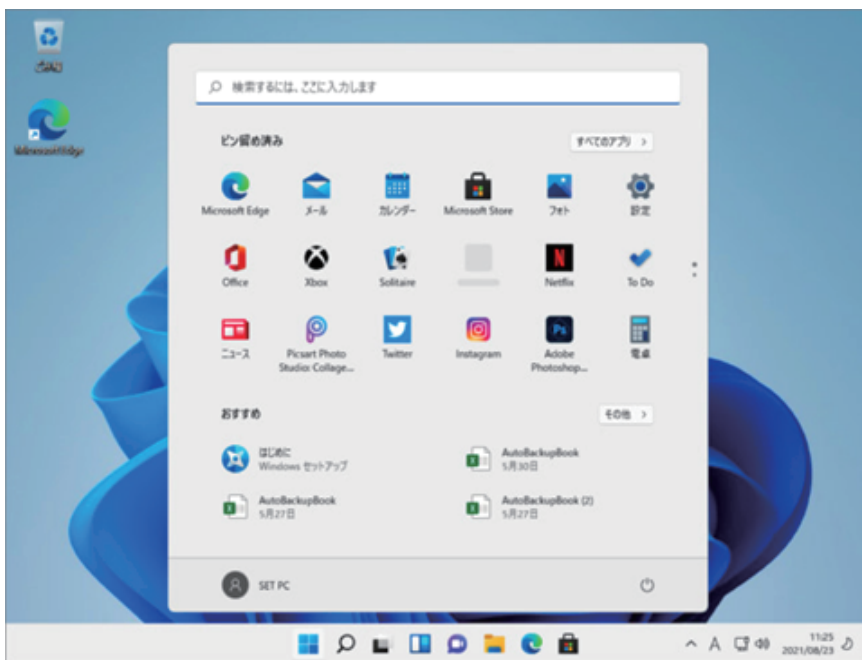
しばらくすると PC が再起動されます。



このようにデスクトップが表示されます。

これで Windows 11 のクリーンインストールは完了です。

※Windows Pro エディションの初期設定では Microsoft アカウントの作成は任意で、オフラインアカウントでの設定も可能なことを確認しています。



メーカー出荷前ライセンス認証済み、システムを再インストール後、インターネットに接続されていると自動的にライセンス認証が行われます。一度、ライセンス認証すれば、同じパソコンなら何度インストールしても構いません。

Youtube にて映像付きの説明書もございます。

よろしければご参照をお願いいたします。

<https://youtu.be/xcCetWDOroc>

QR コードはこちらから→

